

令和 7 年度 食品アクセス緊急対策 地域協議会 あらため、 東峰村のこうなったらいいなをみんなで語る会 活動報告 vol.3

令和 7 年 6 月 19 日（木）～20 日（金）、鹿児島県に視察研修へ行ってきました！

視察場所として・・・：鹿児島市西伊敷『地域づくり交流拠点あいなか 4 丁目の家』

：薩摩川内市樋脇町市比野『拠り所ふじもと』

参加者として・・・委員 7 名、事務局 5 名の 12 名での参加

地域づくり交流拠点あいなかについて

鹿児島市西伊敷 4 丁目の概要（R7.4 月現在）

人 口：1,491 人（うち、554 人が 65 歳以上）

世 帯：721 世帯

高齢化率：37.2%（県全体の高齢化率は、34.2%）



団地の真ん中 & 日常の合間の居場所 = “あいなか”

地域づくり交流拠点の名前にもなっている、『あいなか』とは、鹿児島弁で真ん中や合間を指す言葉だそうです。伊敷団地の真ん中に位置しているこの場所が、様々な世代の日常の合間に集える場所となるようにとの意味が込められ、2021 年 11 月にオープンしています。「かごしま団地みらい創造プラン」をきっかけに、住民で様々なワークショップを行ない、現在では、地域団体「i がずんばい nishiishiki」を中心に地域活動が盛んに行なわれています。地域活動の種類は多種多様ですが、できる人が・できることを無理なく展開されています。



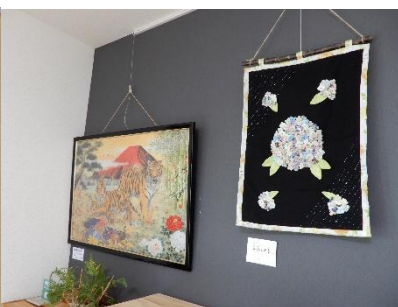
ふらっと立ち寄りたくなる立地・工夫



わくわくな
取組みも！

委員の感想より（一部抜粋）

- ・できる人ができることをする、その信念に基づいてそれぞれが活動している。素晴らしいことと思いました。
- ・コンパクトでしたが、入りやすく寄りやすい雰囲気でした。常に誰かがいてふらっと寄れる。
- ・型にはまった考えでなく、チャレンジできる利用できる空間がいい。
- ・子ども達が立ち寄りやすいように、絵本やマンガなどを揃えた図書館は必要かなと思った。
- ・ネーミングは親しみやすいものにしたい。
- ・「できること」でよいなら、気持ちよく手伝える。
- ・できることをできる人が行なうよさ、やりがい、生きがいの見つけ方、無理をしない工夫！ など



住民の『やりたい！』『得意！』を集めた、みんなの居場所

「拋り所ふじもと」について

薩摩川内市樋脇町市比野の概要（R7.4月現在）

人 口：2,755 人（うち、1,323 人が 65 歳以上）

世 帯：1,531 世帯

高齢化率：48.0%（県全体の高齢化率は、34.2%）



みんなで話し合って決める、 みんなのお店

拋り所ふじもとは、小さな拠点事業をきっかけに生まれた、**地域のお茶の間となる多機能型施設**です。藤本ふれあい店という**住民が作った農産物や工芸品**を購入できる**直売所**があり、そのお隣には食堂もできる**広いスペース**があり、**様々な用途で集える**ようになっています。この施設は、住民で構成された運営部会で運営・管理しており、住民が力を出し合い、**手作りしたみんなの居場所**です。また、営業許可のもと、**木・金・土曜の週3日、食堂も運営**されています。



リフォームにも住民が携わった、手作りの居場所



住民の『得意！』と『ほしい！』を叶える直売所



いろんな用途で使えるスペース&小上り



食堂も運営し、さらに活用の幅が広がっている

委員の感想より（一部抜粋）

- ・スタッフは生きがいを持ってやっている。
- ・地域の人々が主体となって運営しているのがすごい
- ・野菜や木のイス、調理場など「やりたい」を実現させていることが、とてもよかった。
- ・地域の方々ができることをしている、無理なく。
- ・やれるメニュー・営業日で行なう自然体は大事
- ・リフォームを全員で行ない、地元に対する愛情をそれぞれが持っている、そうなりたいものです。
- ・みんなで話し合いを行ない、全員が負担にならないように無理せず、継続すること。
- ・遊び心がある間取りにしたい。
- ・背伸びしない運営がいいと思う。
- ・スタッフが楽しく企画し、住民も楽しく参加していれば協力したい。 など

コミュニティスペース活用のための視察 番外編

～協議会の意見をもとに、こんなところにも行ってきました！～



これまでの東峰村での協議会のなかで、

多数出ていた意見！

『夜遅くまでお酒を飲んで楽しみたい！』

『日替わりマスターのいる角打ちがほしい！』

『いくつになっても活躍できる BAR がほしい！』

そんな意見を実現するべく、

鹿児島にある、とある角打ちにも行ってみました。



酒屋さんのコンビニだったことを活かし、
様々なお酒の種類やおつまみが！

お菓子以外にも、
鹿児島名物のさつまあげや
みそピーナッツもいただけます。

お店のロゴもあり、
コップや T シャツにも
お店のロゴが活用され、
より親しみやすい雰囲気！



委員の感想より（一部抜粋）

角打ちについて、今回、初めて「角打ち」という言葉をきいて、その良さを体験できた。もし、東峰村のコミュニティスペースで行なうのであれば、子どもたちにもメリットが生まれるように、大人から子どもへ、ジュースやお菓子をおごる券のようなものを売り、夜は大人・昼は子どもが盛り上がる空間が作れば良いと思った。コンビニの売り上げにも繋がりそう。

東峰村食品アクセス緊急対策 地域協議会

あらため 東峰村のこうなったらいいなをみんなで語る会の活動報告はこちらから見れます👉

